

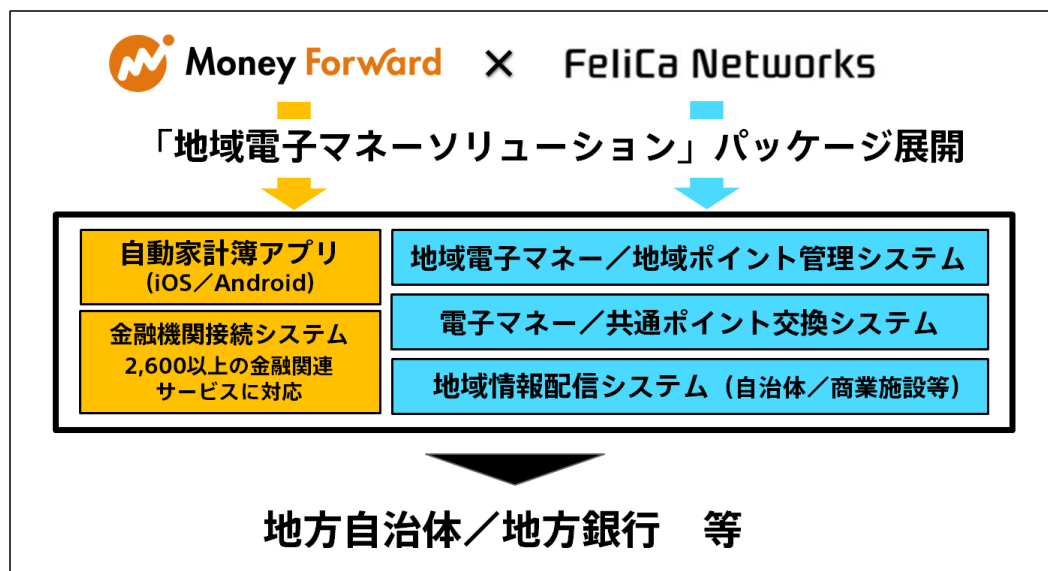
お知らせ

2017年2月9日
フェリカネットワークス株式会社

スマートフォンを活用した地域電子マネーやポイントサービス領域で
地方自治体／地方銀行向けワンストップソリューション提供を目指して
～ 株式会社マネーフォワードと業務提携契約締結、事業検討開始へ～

フェリカネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：曾我正博以下、フェリカネットワークス）は、株式会社マネーフォワード（本社：東京都港区、代表取締役社長：辻庸介 以下、マネーフォワード）と業務提携契約を締結し、スマートフォンを活用した地域電子マネーやポイントサービスに関するワンストップソリューション展開において、両社で協業することで合意しました。

マネーフォワードの人気家計簿アプリに、おサイフケータイやアプリ事業で培った当社の技術やノウハウを生かした「地域電子マネーやポイントのバリュー管理機能」、「地域情報（店舗のクーポン等）配信機能」、さらに「同マネーやポイントを電子マネーや共通ポイントへの交換が可能なプラットフォーム」を組み合わせ、地方自治体や地方銀行向けに、両社のアセットによるワンストップソリューションを提供して参ります。まずは、2017年4月より、ベースとなるビジネスメニューを提供することを目指します。



家計簿アプリは、買い物のレシートをスマートフォンのカメラで撮影して自動で家計簿がつくれる上、わかりやすいグラフで節約ポイントもひと目でわかること等から根強い人気があるアプリです。一方、ある目的や地域のコミュニティ（商店街、町内会等）内で流通する地域通貨としての地域電子マネーや地域ポイントは、地域活性化、地方創生の観点から最近では地方自治体や地方銀行、NPO（Nonprofit Organization 特定非営利活動法人）団体の関心が益々高まっています。

例えば、本ソリューションを使うと、サービス提供者は地域活性化を図るにあたり、地域電子マネーやポイントと連動させたり、キャンペーンやお得な販売促進活動につなげたりすることができ、さらには地域にとって重要な災害時の緊急情報等の自治体情報もアプリ上で発信することができるワンストップソリューションです。ユーザは、地域電子マネーやポイントでお得に買い物できたり、自動家計簿アプリで簡単に家計簿をつけたり、また連携ポイントに交換ができて便利です。10年以上にわたりおサイフケータイを支えてきた技術やプラットフォームを持つ当社だからこそ安全で安心なソリューション提供が可能となります。

本ソリューションが提供可能なユーザベネフィット



【目指すところ、今後の展開】

今後は、本ソリューションにさらに他のパートナー企業が持つサービス／ソリューションとの積極的な連携を行うことで、他にはないワンストップソリューションとしての充実を図ってまいります。当社は、「かぎす2.0」と称し、おサイフケータイをさらに進化させ、シームレスに人や端末、サービスをつなぐ世界を目指しています。今回新たなソリューション提供を実現させることで、かぎす場所やサービス、利用者をさらに増やしてまいります。特に、地方都市におけるおサイフケータイ利用を活性化させることで新規利用者拡大を図ります。

【地方創生、地域電子マネーについて】

現在、日本では、地方が魅力を創造し、自律的・継続的な1億総活躍社会の実現に向けて、国をあげた地方創生を支援する取り組みが行われています。そのような状況下で、地域の課題である「しごと創生」、「まちづくり」等において、国や地方自治体、地方銀行、NPO団体等から地域電子マネーやポイントの活用への関心と期待が高まっています。同時に、金融領域における技術革新により新たな価値を生み出そうとする「Fintech」投資が日本国内においても本格的に進む中で、地方銀行の取り組みとして、自治体や地域経済と強く連携した「地域電子マネー」の需要が拡大すると想定しております。

*FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカード技術です。

*FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。

*「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。